

## 教員の取得学位及び主な著書・論文等

◆職 位：准教授

◆氏 名：山本 恵美子

◆取得学位：博士（文化科学），修士（看護学）

◆主な著書・論文等

著書・論文等の名称	全著者名	掲載誌名	出版年月(西暦)	巻	号	頁
ケアの文化差に関連する在日外国人ケア労働者の異文化ストレスと支援：インドネシア高齢者施設のケアの現状から	畠中香織, <u>山本恵美子</u> , 田中共子	ストレス科学	2019年	34	1	p36-42
若手看護師の指示の出し受けスキル尺度における信頼性と妥当性	<u>山本恵美子</u> , 田中共子, 兵藤好美, 畠中香織	Journal of Health Psychology Research	2019年	32	1	p21-29
第8章 対人・集団・社会：健康の地域差 第9章 ヘルスケアシステム：介護における専門職	健康心理学会編集	健康心理学辞典 丸善出版	2019年			
看護学生の正確な指示受けのためのソーシャルスキルトレーニングー臨地実習で直面する困難状況を課題場面とした医療安全教育の試みー	<u>山本恵美子</u> , 田中共子, 兵藤好美, 畠中香織	応用心理学研究 日本応用心理学会学会賞 (奨励賞)	2018年	44	1	p70-80
ヒューマンエラーの発生と事故防止過程を学ぶシナリオシミュレーションとスキル学習	<u>山本恵美子</u> , 田中共子, 兵藤好美, 片山はるみ	日本シミュレーション医療教育学会	2018年	6		p23-29
新人看護師を対象としたシミュレーションによる「死後のケア」教育の有用性	川崎由美子, 中村美保子, 楠見和子, 小川弘子, 後藤美智子, 加藤沙弥佳, <u>山本恵美子</u> 他	日本シミュレーション医療教育学会雑誌	2018年	6		p53-59
Assessment Difficulty and Educational Needs of Home Care Nurses Providing Medical Care for Cancer Patients in Japan: Examining the Viewpoints of Home Care Nurse Managers	<u>Emiko Yamamoto</u> , Kaori Hatanaka, Sayaka Kato Koji Nakashima, Hiroyuki Komatsu	The Asian Conference on Psychology & the Behavioral Sciences 2018 Official Conference Proceedings	2018年			p165-74
The state of and issues related to the health literacy of healthy elderly in Japan ーA survey of participants of a regional recreational eventー	Kaori Hatanaka, <u>Emiko Yamamoto</u> , Tomoko Tanaka	The Asian Conference on Psychology & the Behavioral Sciences 2018 Official Conference Proceedings	2018年			p175-85
在日外国人ケア労働者の異文化ストレス 外国人と日本人の協働に向けた異文化間インターメディアーターの役割	畠中香織, <u>山本恵美子</u> , 田中共子	ストレス科学 33巻1号	2018年	33	1	p45-56

A study on improving listening efficacy of instructions for nursing students towards the accurate information transfer -An analysis of learning using KHCoder -	EmikoYamamoto, Tomoko Tanaka, Yoshimi Hyodo, Kaori Hatanaka	The Asian Conference on Psychology & the Behavioral Sciences 2016 Official Conference Proceedings	2016年			p320-33
Examination of a social skills training program related to transmitting directions and taking directions in basic nursing education.	EmikoYamamoto, Tomoko Tanaka, Yoshimi Hyodo, Kaori Hatanaka	International Journal of Health and Life-Sciences Special Issue	2016年	1	1	p227-37
スリーステップモデルに基づくヒューマンエラーの発生と防止に関する医療安全教育の予備的試行	山本恵美子, 田中共子, 兵藤好美	岡山大学大学院 社会文化科学研究科紀要	2015年	39		p119-35
看護師・看護学生を対象とした医療安全教育の研究—安全な情報伝達をめぐる看護教育分野の現状と課題	山本恵美子, 田中共子, 兵藤好美	岡山大学大学院 社会文化科学研究科紀要	2015年	40		p61-75
Impact of Fall-Related Behaviors as Risk Factors for Falls Among the Elderly Patients With Dementia in a Geriatric Facility in Japan	Mizue Suzuki, Sadami Kurata, EmikoYamamoto, Kumiko, Makino, and Masao Kanamori	American Journal of Alzheimer's Disease and Other Dementias	2012年	27	6	p439-46

#### ◆競争的資金による主な研究

研究テーマ	実施年月(期間)	外部資金名
ゲーミングシミュレーションを用いた医療事故生成プロセス制御モデルの構築 研究分担者	2019年～2022年	文部科学省科学研究費基盤B
模擬患者を活用したシミュレーション教育によるシームレスな医療安全教育アプローチ 研究分担者	2019年～2022年	文部科学省科学研究費基盤C
「介護安全」のための職種特性を活かした連携安全力の測定と教育実践 研究代表者	2018年～2023年	文部科学省科学研究費基盤C
実践的看護臨床薬理学教育モデル(iDrug)に基づいた新たな医療安全アプローチ 研究分担者	2018年～2021年	文部科学省科学研究費基盤C
外国人ケア労働者を対象とした異文化間ケア教育プログラムの開発から協働文化の創生へ 研究分担者	2017年～2022年	文部科学省科学研究費基盤C
退院支援と訪問看護師を結ぶ継続看護の支援を目指したシミュレーション教育の検討 研究代表者	2017年	公益財団法人 政策医療振興財団研究助成
レジリエンス・プロセスモデルに基づく医療安全のゲーミングシミュレーション法の開発 研究分担者	2016年～2019年	文部科学省科学研究費 挑戦的萌芽研究
在宅・施設における看取りに関わる多職種連携に向けての役割と課題 研究代表者	2015年	公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団 研修会助成
ゲーミングシミュレーションを用いた医療安全教育 研究代表者	2014年	公益財団法人 科学技術融合財団研究助成
卒前・卒後の一貫した医療安全教育モデルの構築メタ認知能力育成への早期暴露に向けて 研究代表者	2010年～2012年	文部科学省科学研究費若手研究(B)